資料２

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

多摩区

委員の御意見を踏まえた主な改善内容

～御意見を計画にどう反映したか～

1　基本方針のプロセスが分かりにくい

御意見

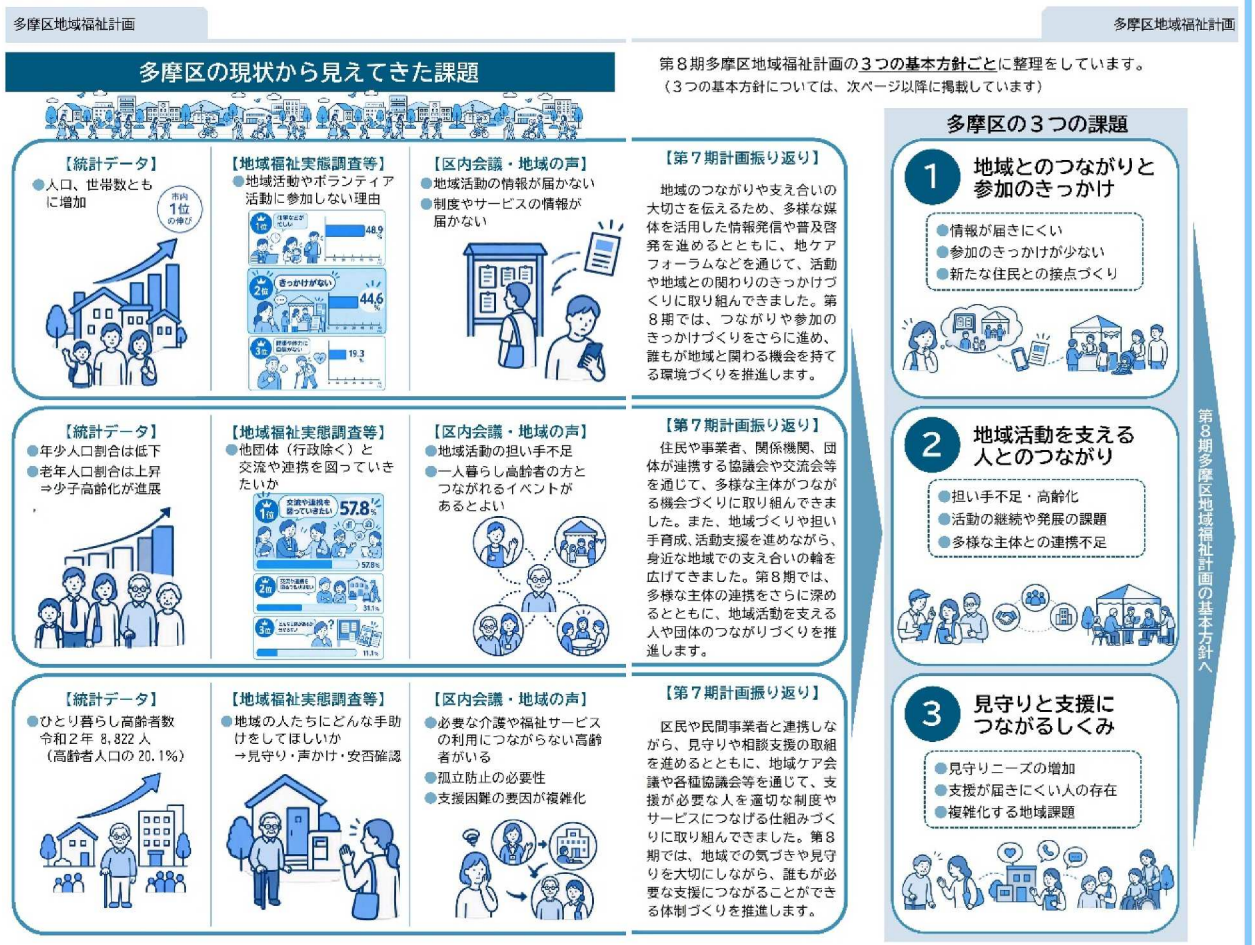
・基本方針を策定した理由が、初見ではわかりにくい。
・各基本方針を策定した流れを区計画に掲載することについて、検討いただきたい。

対応

- 統計データ・実態調査・地域の声から課題を整理する流れを図解化
- 計画に専用ページを作成

改善イメージ

第8期多摩区地域福祉計画素案　P8~9



2　基本方針の違いが分かりにくい

御意見

・「つながる」という表現が多く、何と何がつながるのか分かりにくい。
・もっと明示的に、グラフィカルに表現したほうがいいのでは。

対応

- 「多摩区の3つのつながり」を新たに作成。
- 3つの基本の役割とつながりの方向性を図解化

改善イメージ

第8期多摩区地域福祉計画素案　P10



3 「視点」という表現が分かりにくい

御意見

「視点」という言葉は
区民には分かりにくい。

対応

「視点」
↓
「重点的に進めること」
に表現を見直し

改善イメージ

第8期多摩区地域福祉計画素案 P11～13

基本方針１

【基本方針１】地域と関わるきっかけをつくり、つながりを生み出す

地域や支え合いへの関心を実際の活動や交流へのきっかけをつくるため、情報発信の充実と参加しやすい機会の創出を進めるとともに、誰もが地域とのつながりを持ち、関わりを深められる環境づくりを進めます。

	重点的に進めること	主な取組
1	《伝える》 **【地域の情報や活動を伝える】** 地域の情報や活動に触れ、地域との接点をつくります。	●子育て世帯、高齢者、障害のある方の暮らしを支える情報や、防災、健康づくりなどに関する情報を発信し、地域を知るきっかけをつくります。 ●地域活動や福祉サービス、支援制度を知る機会を充実させ、地域との接点づくりを進めます。
2	《つくる》 **【地域参加の機会をつくる】** 気軽に参加できる機会を通じて、地域参加への一歩を後押しします。	●イベントやお祭り、子育てひろば、防災や健康づくりの取組など、誰もが気軽に参加できる機会を創出し、地域参加への一歩を後押しするとともに、人と人とのつながりづくりを進めます。

【具体的な取組】



地域との接点をつくる場
－ バザージュ・たま －



地域活動を始める「出会いの場」
－ 地ケアフォーラム －



地域とゆるやかにつながる場
－ 思いっきり外遊び －

4 区計画から補完ツールへの導線

御意見

具体的な取組内容は、補完ツールに記載しているので、区計画から補完ツールへの導線があると分かりやすいのでは。

対応

- 区計画ページに補完ツールの概要とQRコードのページを作成

改善イメージ

第8期多摩区地域福祉計画素案 P15

多摩区地域福祉計画

計画だけでは伝えきれない「つながりのカタチ」

【第８期多摩区地域福祉計画 地域のつながりガイドのご案内】
～多摩区で見つける つながりのカタチ～

第８期多摩区地域福祉計画では、多摩区が目指す地域づくりの方向性を示しています。
一方で、地域では日々、多くの人や団体による支え合いの活動が行われています。
地域のつながりガイド「多摩区で見つける つながりのカタチ」では、区計画に掲載している取組や事業をより詳しく紹介するとともに、計画だけでは伝えきれない地域の実践や活動を紹介しています。



QR

第８期多摩区地域福祉計画 地域のつながりガイド
「多摩区で見つける つながりのカタチ」

5 補完ツール内の表現方法

御意見

補完ツール冒頭の3つの指針の表現が分かりやすい。その後のページでは、固い表現が使用されており、読む方が身構えてしまう。

対応

- 補完ツール冒頭の考え方と本編の連動性を高めました。
- 区民の方が親しみやすいようイラストや図解を活用しました。

改善イメージ

第8期多摩区地域福祉計画補完ツール





6 補完ツール内の地域の取組内容（1）

御意見

（地域の取組内容として）
中野島北口通り商店街では、8月の最終週に全世代を対象としたラジオ体操を実施する予定である。

対応

- 地域の取組の一つとして、中野島北口通り商店街の「お祭り」や「ラジオ体操」を掲載したい。

改善イメージ

第8期多摩区地域福祉計画補完ツール P7



6 補完ツール内の地域の取組内容（2）

御意見

（地域の取組内容として）
「中学生が語る会」は、生田地区社協の事業で、生田・南生田・枡形中学校の生徒会や先生が、地域に入り、テーマを決めて話し合う取組である。

対応

- 地域の取組の一つとして、生田地区社協の上記の取組を掲載したい。

改善イメージ

第8期多摩区地域福祉計画補完ツール P12

地域の取組





中学生との交流から、地域とのつながりが広がる

地域の人と中学生が語り合い、世代を超えた交流や新たな つながりが生まれています。

《生田中学生が語る会》
-生田地区社会福祉協議会-



福祉の学びから広がる、地域とのつながり

小学校で福祉授業を行い、障害のある方との交流や体験を通じて、福祉を身近に感じる機会をつくっています。

《小学校への福祉事業》
-NPO法人いっぽいっぽ-

気軽な交流から、地域とのつながりが広がる

地域の人が気軽に集い、おしゃべりや交流を通じて、新たなつながりが生まれています。

《カラフルカフェ》
-多摩区ソーシャルデザインセンター-

6 補完ツール内の地域の取組内容（3）

御意見

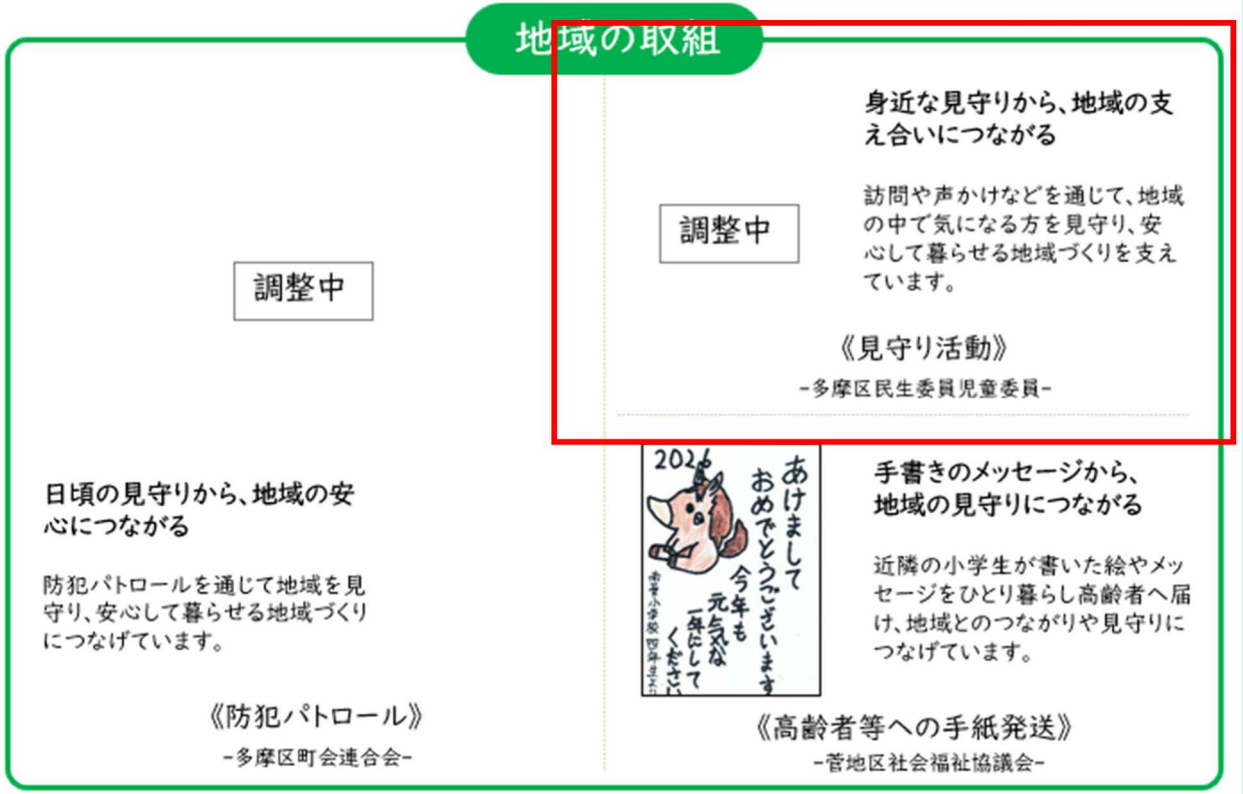
（地域の取組内容として）
民生委員として行っている活動のうち、一番のメインは高齢者の見守り活動かと思う。そういった活動も紹介できると思う。

対応

- 地域の取組の一つとして、民生委員の「高齢者の見守り活動」を掲載したい。

改善イメージ

第8期多摩区地域福祉計画補完ツール P15



6 補完ツール内の地域の取組内容（4）

御意見

（地域の取組内容として）
菅地区社協では、一人暮らしの高齢者を対象に、小学生の協力を得て、毎年、年賀状等を各300枚程度出している。今後も続けていきたいと考えている。

対応

- 地域の取組の一つとして、菅地区社協の上記の取組を掲載したい。

改善イメージ

第8期多摩区地域福祉計画補完ツール P15

